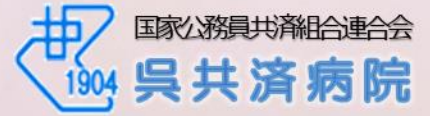


れんけい十ウ!

地域医療支援病院
 広島県指定がん診療連携拠点病院
 災害拠点病院
 広島DMAT指定病院
 日本医療機能評価機構認定病院



TOPICS



- ◆「尿路結石症」 泌尿器科 小倉一真
- ◆「本態性振戦に対する最新の外科治療—集束超音波治療FUS—」 脳神経外科 細本翔
- ◆「健康医学センター〔トレーニング施設〕のご紹介」
- ◆「地域医療連携室NEWS」

病院の理念

高度・良質の医療 最善の奉仕
 研鑽と協調 地域医療の支援

基本方針

- 一 良質で適切な医療の提供に努めます
- 二 患者さんの権利を尊重し患者さんの満足・安心・信頼を追求します
- 三 新しい知識と技術を積極的に習得し常に質の高い先進的医療を行います
- 四 地域の中核病院として地域社会の要請に応える医療を提供します
- 五 職員が意欲をもって働ける病院をめざします
- 六 次代を担う有能な医療従事者の育成をめざします
- 七 専門的ながん医療の提供に努めます
- 八 国内での医療救護活動に積極的に参加します

呉共済病院キャッチコピー

まもりたい、
 あなたの明日と
 地域の医療。



呉共済病院は、県指定のがん診療連携拠点病院です。がん検診などでがんの疑いがあると診断された患者さんの精密検査や治療を行っています。是非ご紹介ください。

地域医療連携室 NEWS

	2022年12月	2023年1月	2022年度累計
紹介患者数《初再診全て》	914	810	9138
逆紹介患者数	865	682	8834
紹介率	71.6%	69.7%	67.2%

尿路結石症

泌尿器科 小倉 一真

当院における尿路結石治療についてご紹介致します。

尿路結石とは、腎臓でできた結石が尿管（腎臓と膀胱をつなぐ管）に下降して尿の流れをせき止め、腎臓が腫れて（水腎症）、背中に激的な痛みをもたらす病気です。命に関わることは非常に稀ですが、結石にかかった患者さんは「人生で一番の痛み」「出産より痛かった」と言われ、救急車で来院される方も多いです。そのため、出来るだけ早く対応し、体への負担が小さい治療を心がけております。当院には体外衝撃波結石破碎装置、結石破碎用のレーザーがあり、あらゆる部位の尿路結石に対する治療が可能です。



治療法についてご紹介致します。

まずは体外衝撃波結石破碎術（ESWL）についてご紹介致します。

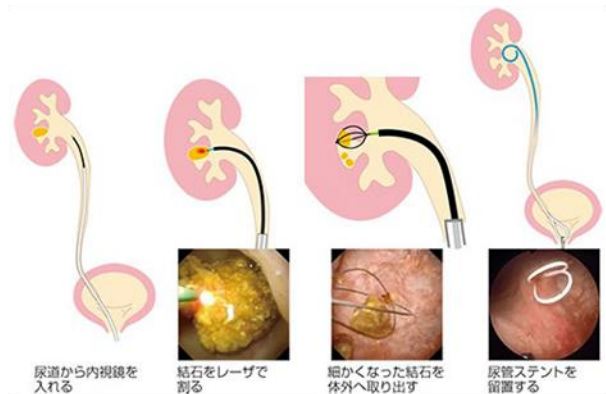
ESWLとは体の外から衝撃波を当て結石を細かく砕き、尿の流れで流し出す治療です。体への負担が小さい治療であり外来手術で行っており基本的に入院の必要はありません。結石の大きさや場所等によりますが1~2回の手術で治療を完結できることが多いです。合併症ですが、血尿や結石に伴う疼痛を認めることがあります。



結石破碎室

次に経尿道的尿路結石除去術（TUL）についてご紹介致します。（右図参照）

TULとは尿道からカメラを通し尿路結石をレーザーで破碎し細かく砕いた結石を回収してくる内視鏡手術です。全身麻酔と入院(5日間)が必要であり体への負担が少しかかりますが基本的には1回で完結することが多いです(結石の大きさによっては複数回必要な場合もあります)。合併症ですが、血尿や術後発熱を認めることがあります。



当院では泌尿器科医師の他、放射線部、手術部、救急部の協力のもと速やかな治療体制を整えております。

地域の皆様の健康に役立てるよう引き続き尽力して参ります。



本態性振戦に対する最新の外科治療 —集束超音波治療FUS—

脳神経外科 細本 翔

振戦の原因として、最も頻度が高いのが本態性振戦です。“本態性”と名の付く通り、他疾患による二次性の振戦が除外された、病態不明の振戦とされます。その有病率は高く、人口のおよそ2.5～10%と言われます。高齢者に多いですが若年発症もあり、発症者の年齢分布は20歳代と60歳代の二峰性になります。症状は主に姿勢時や単純動作時の振戦で、上肢のふるえが最多ですが、頭部のふるえ（yes-yes型、no-no型）、声のふるえ（音声振戦）などもあります。精神負荷で増強され、アルコール摂取で一時的に軽減することも特徴です。軽度であればADLに支障はありませんが、重度になると食事や飲水、書字、更衣、清潔など様々な動作に支障を来します。病態機序としては小脳と大脳皮質を結ぶ小脳—視床—運動野系のサーキット異常が推測されています。

治療の中心は薬物治療であり、アロチノロール、プロプラノロール（βブロッカー）やプリミドン（抗てんかん薬）が第一選択薬です。その他にベンゾジアゼピン系薬剤、抗精神病薬などが用いられます。ボツリヌス毒素療法も有効とされます。

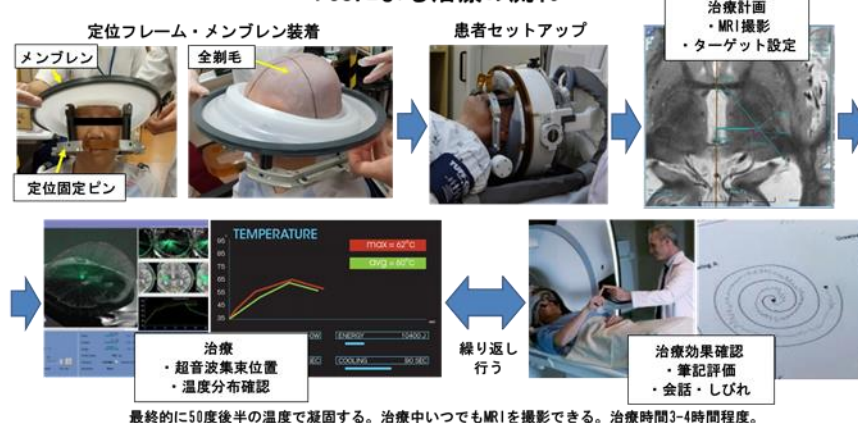
これらの薬物療法が無効な場合、特に手のふるえに対しては手術療法が有効です。手術療法では、上述した小脳—視床—運動野系のサーキットに關与する視床中間腹側核（Vim核）が標的となります。視床Vim核に対して、穿頭して熱凝固針で破壊する高周波熱凝固術、刺激電極を植え込んで持続電気刺激を行う脳深部刺激療法があります。

また、2019年より保険適応となった最新治療として、集束超音波治療（Focused Ultrasound: FUS）があります。これは体外から約1000本の超音波をVim核に集中させ、超音波の熱でVim核を焼灼する治療です。これまでの手術療法と異なり、皮膚切開や脳内に治療器具を刺入する、といった作業が不要で安全性の高い治療と言えます。全身麻酔も不要で年齢制限もありません。手の振戦に対して概ね6～8割の改善が期待でき、治療効果も従来の手術法と遜色ありません。デメリットとしては、超音波を通りやすくするため全剃毛が必要なことと、頭蓋骨の形状や骨密度によってはFUSを受けられない場合があること、受けられる病院が限られていることなどが挙げられます。中四国では岡山県と愛媛県に1つずつ実施可能な病院があります。FUSの登場によって、さほど重症ではないもののふるえに困っていた方や高齢者にも治療選択肢が増えたのではないかと考えています。

薬剤抵抗性の本態性振戦に対する手術方法とそれぞれの特徴

手術療法	脳深部刺激療法 (Deep Brain Stimulation: DBS)	高周波熱凝固術	集束超音波治療 (Focused Ultrasound: FUS)
治療方法（原理）	高周波電気刺激	ラジオ波による熱凝固	超音波による熱凝固
可逆か不可逆か	可逆		不可逆
両側・片側	両側可能		片側のみ
調節性	◎		できない
術後のフォロー	定期的に必要な		少ない
侵襲度/麻酔法	皮膚切開、穿頭が必要 全身麻酔	皮膚切開、穿頭が必要 局所麻酔	皮膚切開が不要 局所麻酔
利点	術後の調節性に優れる 両側例にも可能	書庫にも適している	脳出血のリスクがゼロ
その他	機械トラブルの可能性 MRI条件の確認が必要	FUSが適さない方でも治療が可能	頭蓋骨の密度が重要 全剃毛が必要、両手は不可

FUSによる治療の流れ



手術を中心とした、ふるえ治療について紹介させて頂きました。当科では手術療法は行っておりませんが、手術適応と考えられる患者さんは治療可能な病院へ適切に紹介させて頂きます。ふるえでお困りの患者さんがいらっしゃれば、是非ご紹介をよろしくお願い致します。

健康医学センター（トレーニング施設）のご紹介

当院に“健康医学センター”という運動療法を行うトレーニング施設があるのをご存じですか？健康医学センターは、近年増加している生活習慣病などの内科的疾患の予防と改善を主な目的とした厚生労働大臣認定の運動型健康増進施設です。

近年注目されている予防医学には、一次予防…健康増進・発病予防、二次予防…早期発見・治療（生活習慣病の改善）、三次予防…心筋梗塞や脳梗塞などの再発予防などがあります。当センターは、この全てに対応しています。特に最近では、心臓疾患後の再発予防、手術後に低下した体力の改善、フレイルや寝たきり予防を目的に通われる方も増えています。

生活習慣病や肥満、運動不足の方、一人では運動が続かない方は、当センターのジムで運動してみませんか。体力や疾患、目的に合わせた運動を処方します。

また、トレーニングジムの他に、集団でのプログラム指導も行っており、複数のプログラムを最大12名ずつ募集して実施しています。音楽に合わせて身体を動かすリズム体操や、ダンベル体操、大きなバランスボールを使用して体幹を中心とした筋トレを行う運動や、座位での介護予防運動など、ご自分に合ったプログラムを選んで入っていただけます。



初めての方は、無料で体験もできます。お気軽にお立ち寄り、ご相談下さい。なお、現在、密を避けるため、予約制にて人数の制限を設けて実施しています。

【予約・お問い合わせ】(0823) 22-2403 (直通電話)

種類・定員	トレーニングジム（定員6名）		集団プログラム（定員12名）	
場所	別館1階		別館2階	
利用料金	メディカル会員 600円（税別） ビジター会員 700円（税別）		一律 500円（税別）	
曜日	月～金曜日	土曜日	月～金曜日	土曜日
実施時間帯	8:40～10:10	8:40～10:10	9:00～10:00	なし
	10:30～12:00	なし	10:45～11:45	10:45～11:45
	13:15～14:45	なし	14:00～15:00	なし



別館入口は東門向かい側にあります